計測関係　手順書

**（１）準備**

・トレラン開催日についてワキタソフトに都合を確認。予約。　（概ね２月ころ）

・エントリー　５月２２日～７月末　・エントリー情報集約　８月末

**（２）ナンバーカード番号決定**

　ロング、ショートとも男女クラス関係なく、過去の成績のよい順から若い番号。

　ロングは１０番～（３桁）　ショートは１０１０番～

　招待選手はロング１，２番（男、女）　ショートが１００１，１００２番（男、女）

　過去成績のない参加者は、その後へ続けるが、男性クラスの若い順、続いて女性クラスの若い順。

　ナンバーカード入りのエントリーリストをワキタソフトで確認後、Web公開。

**（３）ナンバーカード作成**

　ナンバーカードはワキタソフトへ依頼。元データをEXCELで提出。

　ロングは白地、ショートは青地。番号、氏名、カテゴリー、大会ロゴを入れる。

（ワキタソフトへ各種ロゴは高解像度のjpeg(600dpi)またはPDFを送付。）



　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　サイズ

女子ｼｮｰﾄ18～45歳

男子ﾛﾝｸﾞ18～35歳

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０×１８cm

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　耐水紙タイプ

ナンバーカード裏に電子タグを縫い付け。完成したナンバーカードは前日納入。

入れ箱はワキタソフトにて準備。終了後ワキタソフトへ返却。

**（４）前日準備**

・ナンバーカード配布準備

　ナンバーカードは100番ごとに段ボール箱に入れておく。段ボールサイズ　○○×○○×○○cm

・会場設営：計測関係の会場レイアウトは以下。ワキタソフトのワゴン車は前日朝搬入。



**（５）当日運営**

・ワキタソフト　ワゴン車始動

　朝７：００くらいから電源を供給できるようふれあい広場に依頼。

・ナンバーカード配布

　プログラム上は9:00～10:00配布としていますが、スタッフがスタンバイでき次第配布を開始。

　テントでスタート券の署名を確認した上で、ナンバーカードと交換。集めたスタート券は本部へ。

　当日不参加者のナンバーカードは、配布終了後、段ボール箱から出さない状態でワキタソフトへ提出。

・スタート枠入場

スタート枠に入場時に電子タグを自動読み取り、実際に出走した参加者を確認。

読み取りはゴールレーンのアンテナを用いるため、ゴールを逆に入ってスタート枠に入る。

トイレなどで一旦出て戻る場合も再度アンテナを通過させる。ただしそのまま棄権する場合は電子タグを回収。

・ゴール

ゴール時、アンテナ通過で電子タグを自動で読み取り、ゴールタイムを計測。

その後、スタッフが電子タグのみもぎとって回収する。基本的に女性スタッフが対応。

回収した電子タグはバケツにためて、全ゴール終了（スイーパー通過）後にワキタソフトへ返却。

　ナンバーカードあるいは電子タグを紛失した場合、ビデオ記録からゴールタイムを割り出すため

　必ず、以下の情報を本人から確認し、連絡票へ記載。ワキタソフトへ伝える。

　・本人氏名、ナンバーカード番号、おおよそのゴール時刻

・完走証発行

　ゴール後ろでワキタソフトからデータを受信できるPCで連続的に完走証を発行。

　参加者から番号を聞いてPCへ打ち込む担当と印刷された完走証を渡す担当で１台のPCあたり基本的に２人

で操作。ただし、閑散期などは適宜、スタッフ数は増減する。（完走証のデザインは添付を参照）

・成績速報

　ワキタソフトのワゴン車にて一覧にした成績速報（A4サイズ）を印字してもらい、速報所に掲示。

　概ね３０分～６０分に１回程度更新していく。

　また、リアルタイムでワキタソフトのワゴン車よりインターネットへ成績がUPされるため、県協会の

　Webからリンクを貼っておき、会場内のスマホ等からネット経由で成績を閲覧できるサービスを実施。

・表彰式

　各カテゴリー上位３位までの表彰状をワキタソフトのワゴン車で印刷。体育館内で表彰式実施。

・最終成績

　最終成績データをワキタソフトよりいただく。（CSV形式ファイルおよびPDF形式）

　当協会Webへ掲示。

**（６）Q&A**

・電子タグ取扱い基本

実走者しない者の電子タグ（DNS,途中棄権など）は一旦本部に集め、最後にまとめてワキタソフトへ返却。ゴール付近にもっていくと、誤って反応することを避けるため。情報のみ連絡票でワキタソフトへ伝達。

・不参加の友達のナンバーカードだけ記念に欲しい→配布終了後に本部へ申し出てもらい、ワキタソフトでのDNS処理が終了後に電子タグを外してもらったナンバーカードを本部で保管。

・一度、ナンバーカードをもらったが、体調が急変したので出走をやめたい→本部へ申し出。ナンバーカード、電子タグともに回収。本部へ提出。本部は連絡票を起票しワキタソフトへ提出。

　電子タグは外して保管し、最後にワキタソフトへ返却。

・ロングで申し込んだが体調が急変したのでショートに変更したい→本部へ申し出。予備のナンバーカードを渡す。ナンバーカードの番号、氏名、渡した番号を連絡票に記入し、ワキタソフトへ提出。

返金なし。回収した電子タグは本部で保管し最後にワキタソフトへ提出。

（予備ナンバーカードをロング、ショート10枚程度準備）

・ショートで申し込んだがロングに変更したい→不可の旨伝える。

・ナンバーカードをスタート前に紛失した→本部申し出。予備のナンバーカードを渡す。連絡票に記載してワキタソフトへ提出。

・エントリーリストの名前が間違っている→本部申し出。連絡票に正しい情報を記載しワキタソフトへ提出。

・スタート時刻に遅刻した→概ね１１時ころまでは出走を認めるがスタート時刻は変更しない。

　ナンバーと氏名を聞いて連絡票へ記入しワキタソフトへ。

　ゴールアンテナを通過せずにスタートさせてもよいが、確実に連絡票を起票する。基本的に本部で処理。

・途中棄権が発生した場合→ナンバー、氏名を確実に確認し、電子タグを回収。情報は本部へ連絡。

　本部で連絡票を起票しワキタソフトへ提出。

　ASやコース途中でのリタイヤの場合、電子タグはASで一旦保管し、引き揚げ時に本部へ返却。

　会場内でリタイヤの場合は、電子タグを回収し本部へ返却。

　けが等で病院搬送する場合は、ナンバーカードは本人につけたままにしておく。

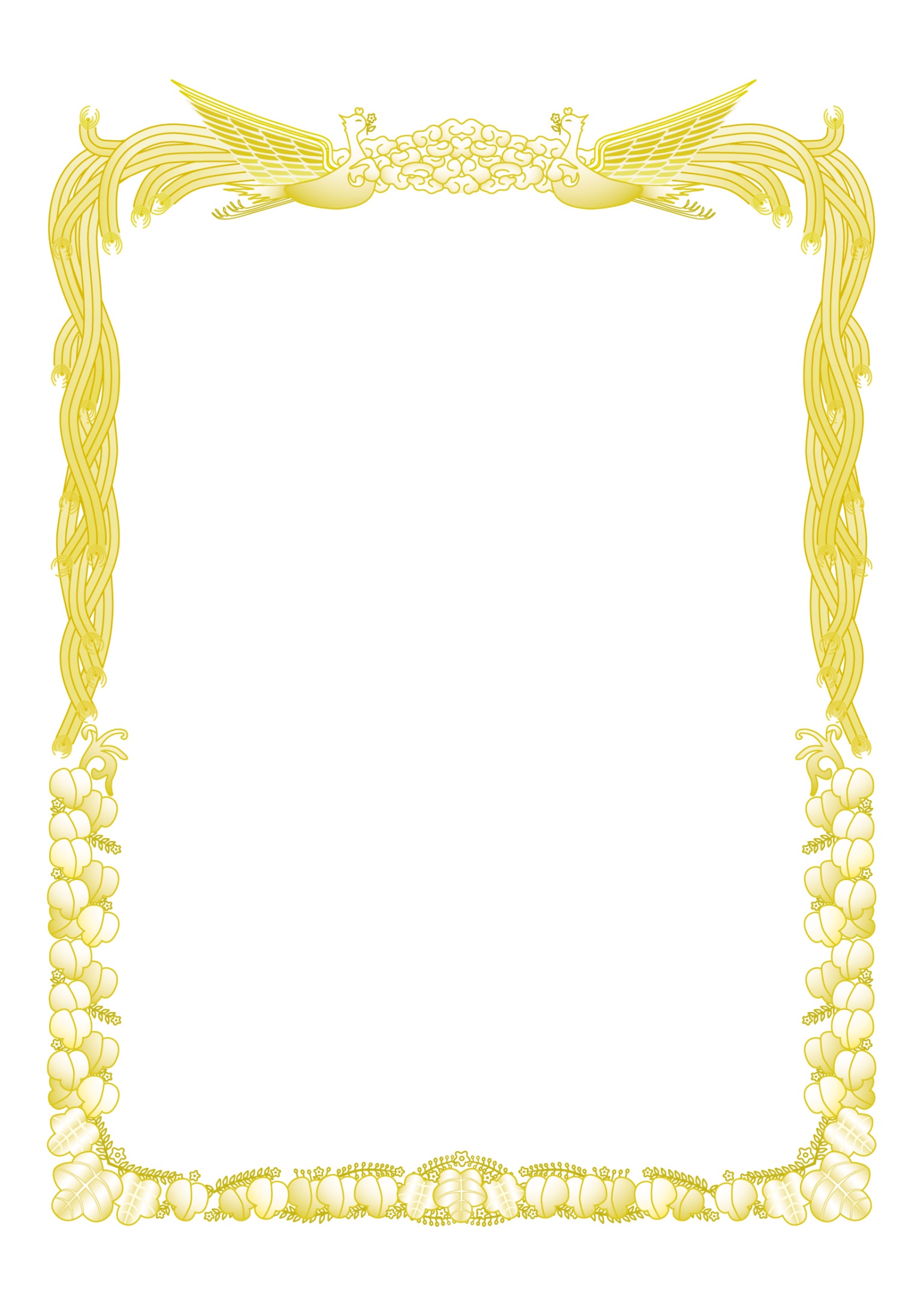
|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| エントリー情報　連絡票 | | | | | |
| 対象者 | 氏名 |  | | ナンバーカード番号 |  |
| 内容  レ印  ﾁｪｯｸ | □氏名の間違い（正しい名前　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □ロング→ショート変更（渡した予備の番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □出走取りやめ・中断（スタート前）（理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □ナンバーカード紛失（スタート前）（渡した予備の番号　　　　　　　　　　　　　）  □ナンバーカード紛失（ゴール時）（ゴール時刻　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □途中棄権（理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □遅刻スタート  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | |
| 取扱い | スタッフ名 | |  | | |
| 本部確認者 | |  | | |

連絡票は本部およびゴールにて準備しておく。

**（資料１）完走証デザイン**　（サイズ：B5）年は毎年変更のこと

|  |
| --- |
| 「ナンバーカード番号」  「氏　　　名」  「カテゴリー名」「順位」  「タイム」  あなたは「三河高原トレイルランニングレース２０１９」において 表記の記録で完走したことを証し、その栄誉をたたえます。  令和元年９月２９日  特定非営利活動法人  印影_愛知県OL協会.jpg愛知県オリエンテーリング協会  会長　新帯　亮 |

**（資料２）表彰状デザイン事例**　（これは一例で、ワキタソフトの標準を用いる）



表彰状

「氏名」様

「カテゴリー名」「順位」

「タイム」



あなたは三河高原トレイルランニングレース大会２０１９

において頭書の成績を収められましたので表彰いたします。

令和元年９月２９日

（特非）愛知県オリエンテーリング協会

会　長　　新　帯　亮